

学校種別: <b>大学</b>	学校課程コード: <b>2315-066-150</b>
所在地都道府県: <b>愛知県</b>	審査受付番号: <b>131590</b>
学校名 課程名: <b>名古屋造形大学 造形学部 造形学科 建築デザインコース(平成26年03月31日募集停止等)</b>	
対象入学年: <b>平成25年度(2013年度)</b> 修業年限: <b>4年</b>	新規申請の認定通知日: <b>2013/03/28</b>
必要な実務経験年数 <b>試験時:最短0年 登録時:最短0年</b>	変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
①建築設計製図	建築デザインⅠ-B(実技)	1年	4
①建築設計製図	建築デザイン特別演習Ⅰ-A	1年	2
①建築設計製図	建築デザインⅡ-A(実技)	2年	2
①建築設計製図	建築デザインⅡ-B(実技)	2年	4
①建築設計製図	建築デザインⅢ-A(演習)	3年	6
①建築設計製図	建築デザインⅢ-B(演習)	3年	6
①建築設計製図	建築デザインⅣ-A(演習)	4年	6
<b>小計</b>			<b>30</b>
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築計画	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	日本建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	西洋建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	近代建築史	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	インテリアデザイン論	1年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	住居論	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	環境工学	2年	2
②建築計画③建築環境工学④建築設備	建築設備	3年	2
<b>小計</b>			<b>16</b>
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	構造力学演習	3年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築デザイン特別演習Ⅱ-A	2年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	建築概論	1年	2
⑤構造力学⑥建築一般構造⑦建築材料	造形材料学B	2年	2
<b>小計</b>			<b>10</b>
⑧建築生産	建築生産	3年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑨建築法規	建築法規	3年	2
<b>小計</b>			<b>2</b>
⑩複合関連科目	図法・図学	1年	2
⑩複合関連科目	空間意匠論	1年	2
⑩複合関連科目	建築デザインⅠ-A	1年	4
⑩複合関連科目	建築デザイン特別演習Ⅰ-B	1年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン特別演習Ⅱ-B	2年	2
⑩複合関連科目	建築デザイン特別演習Ⅱ-C	2年	2
⑩複合関連科目	環境生態学	2年	2
⑩複合関連科目	景観デザイン論	3年	2
<b>小計</b>			<b>18</b>

学校種別: **大学**

学校課程コード: **2315-066-150**

所在地都道府県: **愛知県**

審査受付番号: **131590**

学校名 課程名: **名古屋造形大学 造形学部 造形学科 建築デザインコース(平成26年03月31日募集停止等)**

対象入学年: **平成25年度(2013年度)** 修業年限: **4年**

新規申請の認定通知日: **2013/03/28**

必要な実務経験年数 **試験時:最短0年 登録時:最短0年**

変更申請の認定通知日:

指定科目の分類	開講科目	履修学年	単位数
		①～⑨計	60
		①～⑩計	78

指定科目の分類別必要単位数(試験時・登録時)

① 3単位以上    ②③④ 2単位以上    ⑤⑥⑦ 3単位以上    ⑧ 1単位以上    ⑨ 1単位以上

修得単位数に応じた必要実務経験年数(試験時・登録時)の詳細は「二級建築士・木造建築士の受験・免許登録時の必要単位数(学校種類別)」を参照ください(例:上記、分類別必要単位数を満たし、かつ、①～⑩計40単位以上修得の場合、試験時:0年 登録時:0年となる)。